

幼児の教育 原理と研究

津守 真 木原溥子 編

本書は「幼児の教育」誌に掲載された論文をまとめたもの。幼児の教育の原理から研究方法、記録、さらに制度上の問題までを、系統立てて編集したものである。最近の幼児教育の傾向を知る上にまた概論書としても適切である。

内容—第一章「幼児教育の課題」では幼児教育全般にかかわる問題を扱う。第二章「幼児教育の原理と方法」では教育課程、指導計画、子どもを観察する技術など幼児教育の実際にあたってよりどころとなる論文を集めた。第三章「保育の中での研究活動」では、保育研究の基本論、さらに実践記録の具体例をのせてある。第四章「幼児教育制度をめぐって」は義務制の問題など制度上の問題を衝く論叢。
執筆者—牛島義友・及川ふみ・恩田 彰・斎藤文雄
坂元彦太郎・清水エミ子・莊司雅子・昇地三郎・鈴木正子・多田鉄雄・津守 真・樋口三紀子・日名子太郎・堀合文子・松村康平・水原泰介・山下俊郎・渡辺桂子他

A5判 四三二ページ 六五〇円

—好評発売中—

幼児教育課程新論

坂元彦太郎著

B6判 四〇〇円

新幼稚園お話集 上・下

日本幼稚園協会編

A5判 各四五〇円

幼稚園—人間関係の生活の場—

K・H・リード著

宮本美沙子訳

A5判 六〇〇円

発行 フレーベル館